

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月20日

上場会社名 株式会社 ホギメディカル  
 コード番号 3593 URL <http://www.hogy.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 保木 潤一  
 (氏名) 石井順雄  
 配当支払開始予定日

TEL 03-6229-1300  
 平成21年2月27日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	23,583	—	5,740	—	5,789	—	2,803	—
20年3月期第3四半期	22,078	6.0	5,549	13.7	5,581	12.6	3,352	13.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	186.46	—
20年3月期第3四半期	223.02	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	60,689	—	51,108	—	84.2	—	3,399.05	
20年3月期	61,514	—	49,631	—	80.7	—	3,300.59	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 51,093百万円 20年3月期 49,617百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	20.00	20.00	20.00	20.00	80.00
21年3月期	23.00	23.00	23.00	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	23.00	92.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,050	7.0	7,470	3.3	7,490	2.8	3,790	△6.5	252.13

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	16,341,155株	20年3月期	16,341,155株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	1,309,427株	20年3月期	1,308,337株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	15,032,473株	20年3月期第3四半期	15,033,428株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。  
 なお、上記の通期連結業績予想は、平成20年4月11日に発表したものから修正いたしました。詳細は、添付資料の3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期累計期間における我が国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や株式・為替市場の変動に加え、原油・原材料価格の高騰により、企業収益は減少傾向にあり、景気の減速感が一層強まってまいりました。

当医療機器業界におきましては、医療費抑制を目的とする近年の医療制度改革の影響により、引き続き厳しい経営環境が続いております。2008 年 4 月に実施された診療報酬の改定も、本体部分はプラス改定されたものの全体としてはマイナス改定され、医療機器業界を取り巻く各企業は、より一層の経営の効率化・合理化が求められる状況となっております。また、2005 年 4 月に施行された改正薬事法により、各企業においては、安全性の確保と法令遵守がますます重要な経営課題となっております。

このような環境の下、当社は、患者・医療従事者等の安全と医療機関等の経営の合理化・省力化に貢献できる製商品群を提供した結果、当第 3 四半期累計期間の連結売上高は 23,583 百万円（前年同期比 6.8%増）となりました。特に、製品・物流・情報管理からなる「オペラマスター」を中心に、手術用品類の医療用キット製品の売上高が前年同期比 12.8%増と順調に伸ばいたしました。また、手術用品類の医療用不織布製品は、安価・高機能・高品質を基本コンセプトとする「サーレム戦略」により、前年度並みの売上高を確保いたしました。

売上原価は、連結上の未実現利益や原材料高の影響を受け、原価率は悪化いたしました。また、平成 20 年度法人税法の改正を契機に機械装置の耐用年数の見直しを行い、耐用年数を変更いたしました。これにより、売上原価における減価償却費が従前の方法に比べ 294 百万円増加しております。

販売費及び一般管理費は効率的な経費使用に注力し、計画内の金額に収めることができました。この結果、連結営業利益は 5,740 百万円（前年同期比 3.4%増）となりました。

営業外損益におきましては、主なものは受取配当金 53 百万円及び為替差損 72 百万円であり、この結果、連結経常利益は 5,789 百万円（同 3.7%増）となりました。

特別損益におきましては、投資有価証券の評価損 1,123 百万円を計上いたしました。この結果、連結四半期純利益は 2,803 百万円（同 16.4%減）となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は 60,689 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 824 百万円減少いたしました。流動資産は 27,248 百万円となり、1,285 百万円増加いたしました。主な要因は、営業活動に伴う受取手形及び売掛金の増加（1,679 百万円）等です。固定資産は 33,441 百万円となり、2,110 百万円減少いたしました。有形固定資産は、減価償却費が有形固定資産の取得を上回り、28,282 百万円となり、1,264 百万円減少いたしました。無形固定資産は 742 百万円（279 百万円増）、投資その他の資産は 4,415 百万円（1,125 百万円減）となりました。

当第 3 四半期末の負債合計は 9,581 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 2,301 百万円減少いたしました。流動負債は 6,290 百万円となり、1,352 百万円減少いたしました。主な要因は、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少（1,214 百万円）等です。固定負債は 3,290 百万円となり、949 百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の返済（925 百万円）等です。

当第 3 四半期末の純資産の部は 51,108 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,477 百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益（2,803 百万円）の計上による増加、配当金の支払い（992 百万円）等による減少です。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の 80.7%から 84.2%となりました。

（キャッシュ・フローについて）

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は、以下に記載のキャッシュ・フローにより 10,276 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 562 百万円減少いたしました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を 4,674 百万円、減価償却費を 2,227 百万円計上する一方、法人税等の支払い 3,086 百万円、売上債権の増加 1,725 百万円等がありました。この結果、キャッシュ・フローは 2,888 百万円となり、前年同期に比べ 2,029 百万円減少いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により 1,511 百万円の支出となり、前年同期に比べ 352 百万円支出が増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済や配当金の支払い等により 1,921 百万円の支出となりました。

通期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、業績を反映し約 7,500 百万円の増加を予想しております。投資活動によるキャッシュ・フローは、主に茨城県牛久市における新工場の土地取得費用の支払いやインドネシアの子会社関連の投資等により約 3,000 百万円の支出を見込んでおります。財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払いや借入金の元利金の支払い等により約 2,500 百万円の支出を見込んでおります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

足元の動向を勘案し、連結売上高は、単体の売上高の予想を僅かに下方に修正した結果、平成 20 年 4 月 11 日発表の数字に比べ、100 百万円下方に修正いたしました。また、平成 20 年度法人税法の改正を契機に機械装置の耐用年数の見直しを行い、耐用年数を変更いたしました。これにより、売上原価における減価償却費が従前の方法に比べ 410 百万円増加しております。また、当第 3 四半期において投資有価証券の評価損として特別損失に 1,123 百万円を計上いたしましたが、これを通期の業績予想にも反映させております。主に以上の修正の結果、平成 20 年 4 月 11 日発表の通期連結業績予想を以下の通り修正いたしました。

第 4 四半期においては、当第 3 四半期累計期間において発生した諸々の課題の改善を図ってまいります。

(連結業績予想)

売 上 高	31,050 百万円	(前期比 7.0%増)
営 業 利 益	7,470 百万円	(前期比 3.3%増)
経 常 利 益	7,490 百万円	(前期比 2.8%増)
当 期 純 利 益	3,790 百万円	(前期比 6.5%減)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

◎法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

◎当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

◎棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

◎「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第 18 号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

(追加情報)

◎有形固定資産の耐用年数の変更

減価償却資産の耐用年数等に関する平成 20 年度法人税法の改正を契機として、機械装置の耐用年数について見直しを行い、当第 3 四半期連結会計期間より耐用年数を変更しております。

これにより当第 3 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 294 百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,587	11,138
受取手形及び売掛金	10,167	8,487
たな卸資産	5,773	5,674
その他	720	662
流動資産合計	27,248	25,962
固定資産		
有形固定資産	28,282	29,547
無形固定資産	742	463
投資その他の資産	4,415	5,540
固定資産合計	33,441	35,551
資産合計	60,689	61,514
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,874	3,711
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
その他	1,415	2,931
流動負債合計	6,290	7,642
固定負債		
長期借入金	2,000	2,925
その他	1,290	1,315
固定負債合計	3,290	4,240
負債合計	9,581	11,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,123	7,123
資本剰余金	8,336	8,336
利益剰余金	43,175	41,479
自己株式	△7,110	△7,104
株主資本合計	51,524	49,834
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△242	△425
繰延ヘッジ損益	△20	265
為替換算調整勘定	△168	△57
評価・換算差額等合計	△431	△217
少数株主持分	14	14
純資産合計	51,108	49,631
負債純資産合計	60,689	61,514

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	23,583
売上原価	11,740
売上総利益	11,843
販売費及び一般管理費	6,103
営業利益	5,740
営業外収益	164
営業外費用	115
経常利益	5,789
特別利益	10
特別損失	1,125
税金等調整前四半期純利益	4,674
法人税等	1,870
少数株主利益	1
四半期純利益	2,803

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,674
減価償却費	2,227
受取利息及び受取配当金	△58
支払利息	39
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,725
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△217
仕入債務の増減額 (△は減少)	211
その他	813
小計	5,963
利息及び配当金の受取額	58
利息の支払額	△47
法人税等の支払額	△3,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,888
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,437
その他	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,511
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△925
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△6
配当金の支払額	△990
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△562
現金及び現金同等物の期首残高	10,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,276

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号) を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

当社及び連結子会社の事業は、医療用消耗品等の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載は省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	日本	インドネシア	計	消去又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	23,034	548	23,583	—	23,583
(2) セグメント間の内部売上高	—	3,009	3,009	(3,009)	—
計	23,034	3,557	26,592	(3,009)	23,583
営 業 費 用	17,665	3,151	20,817	(2,973)	17,843
営 業 利 益	5,369	406	5,775	(35)	5,740

【海外売上高】

当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

海外売上高は、連結売上高の 10%未満のため、記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

[参考資料]

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期連結累計期間 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)
I 売 上 高	22,078
II 売 上 原 価	10,661
売 上 総 利 益	11,417
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,867
営 業 利 益	5,549
IV 営 業 外 収 益	85
V 営 業 外 費 用	53
経 常 利 益	5,581
VI 特 別 利 益	22
VII 特 別 損 失	7
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	5,596
法 人 税 等	2,243
少 数 株 主 利 益	0
四 半 期 純 利 益	3,352

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前第 3 四半期連結累計期間 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	5,596
減価償却費	2,029
売上債権の増減額(△増加額)	△878
棚卸資産の増減額(△増加額)	3
仕入債務の増減額(△減少額)	609
その他	△2
小 計	7,358
法人税等の支払額	△2,415
その他	△25
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,918
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△750
その他	△409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,159
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△925
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△901
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,829
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	6
V 現金及び現金同等物の増加又は減少額	1,934
VI 現金及び現金同等物期首残高	7,825
VII 現金及び現金同等物四半期末残高	9,760



(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

当社及び連結子会社の事業は、医療用消耗品等の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載は省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	日本	インドネシア	計	消去又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	21,888	190	22,078	—	22,078
(2) セグメント間の内部売上高	—	2,947	2,947	(2,947)	—
計	21,888	3,137	25,026	(2,947)	22,078
営 業 費 用	16,713	2,771	19,485	(2,955)	16,529
営 業 利 益	5,175	365	5,540	8	5,549

【海外売上高】

前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

海外売上高は、連結売上高の 10%未満のため、記載は省略しております。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

生産実績の事業の種類別セグメント情報の記載は、医療用消耗品等の製造・販売の単一事業でありますので省略しております。

なお、当第 3 四半期累計期間の生産実績を使用部署・用途・目的別に示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	当第 3 四半期累計期間 〔 自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日 〕	前年同期比 (%)
滅菌用品類	2, 7 0 2	105.9
手術用品類	1 8, 9 6 6	106.2
治療用品類	1 7	86.8
その他	6 6 6	194.6
合 計	2 2, 3 5 2	107.6

(2) 商品仕入実績

商品仕入実績の事業の種類別セグメント情報の記載は、医療用消耗品等の製造・販売の単一事業でありますので省略しております。

なお、当第 3 四半期累計期間の商品仕入実績を使用部署・用途・目的別に示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	当第 3 四半期累計期間 〔 自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日 〕	前年同期比 (%)
滅菌用品類	1 1 8	100.8
手術用品類	6 8 4	107.1
治療用品類	9 7	83.2
その他	2 7 8	141.1
合 計	1, 1 7 9	110.1

(3) 受注実績

当社グループは見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

販売実績の事業の種類別セグメント情報の記載は、医療用消耗品等の製造・販売の単一事業でありますので省略しております。

なお、当第 3 四半期累計期間の販売実績を使用部署・用途・目的別に示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	当第 3 四半期累計期間 〔 自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日 〕	前年同期比 (%)
滅菌用品類	2, 8 6 7	100.3
手術用品類	1 9, 4 9 9	106.2
治療用品類	2 0 6	90.5
その他	1, 0 1 0	159.8
合 計	2 3, 5 8 3	106.8